

## 令和2年度 第2回幕別町社会教育委員会報告書

1 日 時 令和2年12月17日(木) 午後3時～午後4時15分

2 場 所 教育委員会会議室

3 出席者

(1) 委員12人(新倉委員、新保委員、加藤委員欠席)

(2) 教育委員会

石田生涯学習課長、土井主幹、古山係長、山田主査、佐々木主事(以上生涯学習課)、  
武田館長、中山係長(図書館)

4 会議次第

※会議に先立ち、井原委員へ北海道永年勤続功労社会教育委員表彰を菅野教育長より伝達する。

(1) 委員長あいさつ

⇒原田委員長の挨拶

(2) 報告事項

・報告第1～4号 各係所管事業の報告について

⇒各担当から報告(社会教育係、社会体育係、生涯学習係、図書館の順で報告)

○質疑等なし。

(3) 協議事項

・協議第1号 幕別町スポーツ推進計画(案)の策定について

⇒石田課長より説明

・質疑等

○山田委員:学校では、スポーツという場面で、見たり応援したりということも入ってきている。  
今後、高齢者の割合も多くなると思われるが、(計画案15P)成人の部分で、令和5年度の目標値が30%となっているが、その後はどう考えているのか。

石田課長:都会は、通勤(徒歩)でもスポーツとなるが、十勝ではない(車通勤)。その土地土地でスポーツの捉えが違いますが、令和5年度以降、少しずつでも上げていきたい。

○宮本委員:今後、様々な場面でのWeb会議の可能性は。

石田課長:役場内の会議については、徐々に進んでいる。先日開催した、福島さんの教室もそうであったが、スポーツに関してもWebを活用し行うことができるようになっていく。

○鈴木委員:町から輩出した6名もそうだが、下川町のスキージャンプのように、古くからの土壌を作りながら活躍させていくということが必要に思えるが、この計画をきっかけに町として推進していくことは。

石田課長:身近にオリンピックがいることが、とても強みになる。町としての下地づくり(施設整備)もそうだが、オリンピックにも、競技が終わった後(引退後)も係わっていただきたい。

鈴木委員:環境整備にも力を注いでほしい。計画が、絵に描いた餅にならないように。

(4) その他

※今後の会議等予定

・十勝東部4町社会教育委員研修会(当番町:幕別町)

新型コロナウイルス感染症拡大により中止。来年度、再度幕別町が当番で開催。

- ・十勝社会教育委員研修会

今年度は、2月に開催が予定されている。内容は、事前に各自で全国社会教育研究大会新潟大会の動画を視聴し、さらに詳しく聞きたい内容を選んで、事例発表者とオンラインでやりとりをする手法となる予定。各委員については、資料のとおり動画を視聴し、詳しく聞きたい内容がある場合は、事務局まで連絡願いたい。

- ・第3回社会教育委員会を令和3年3月上旬に開催予定。主な議案は、令和2年度文化賞・スポーツ賞等の選考。